

平成26年度 南魚沼郡市学校保健部 活動報告

部長 桑原 秀幸

1 研究主題

- (1) 研究主題 「児童生徒の健康管理能力の育成」(二年次)
- (2) 主題設定の理由
児童生徒一人一人が生涯を通して主体的に健康な生活を送ることができるよう「健康管理能力」を育成することを目指し、養護教諭の専門性を生かした支援の在り方について研修を深めた。

2 研究の概要

- (1) 第1回研修会(高等学校養護教諭も参加) 6月19日 会場:南魚沼市民会館
①全体研修:講演 「児童生徒の健康管理能力を育成するための支援」について
講師 中越教育事務所 指導主事 金澤日呂子 様
②グループ研修:共通テーマと研修計画の立案
ア 健康相談 イ むし歯と歯肉炎 ウ 生活習慣①～③ エ けがと病気
- (2) 第2回研修会(小・中校種別研修) 7月31日 会場:南魚沼市民会館他
グループごとに講師を招いての研修や個人での実践報告・情報交換を行った。
- (3) 中学校研究部会 8月20日 会場:大巻中学校
①郡市内の性教育について…「思春期の性の健康支援に関する検討会」の伝達等
②情報交換(水質検査・熱中症・北里保健衛生専門学院の実習について等)
- (4) 第3回研修会(高等学校養護教諭も参加) 11月13日 会場:市役所大和庁舎
①講演会「WISC-IVの活用と支援のヒント」について
講師 長岡市教育委員会 心理士 田口愛子 様
②郡市よい歯の学校表彰
③グループ研修:個人実践の進捗状況報告及び研修の成果と課題について
- (5) 第4回研修会 2月27日開催予定 会場:南魚沼市民会館
①グループ研修:各グループからの活動報告及びグループ内での個人実践報告
②実践発表:「より効果的な連携を行うための来室記録の工夫」について
六日町小学校 吉永理恵 先生

3 研究の実際

- (1) グループ研修の成果
グループ研修では少人数編制の同じ課題をもったメンバーとの研修だったため、毎回研修を通して具体的な取組案を学べ、自校の実践に生かすことができた。
①健康相談:事例検討を通し他校の対応や意見を聴くことで、観察や見立ての視点が広がった。
②むし歯と歯肉炎:全校体制で取り組むための具体的に連携のとり方について検討できた。
③生活習慣:保健指導に使う資料を作成し、指導の際に活かすことができた。
④けがと病気:アセスメントシートを活用し、改善点や活用方法についての課題が見えた。
- (2) 講演会
金澤様の講演では、個人やグループ研究の進め方について具体的に説明をいただき、個人の実践をグループ研修で共同化する方法について研修することができた。
田口様からの講演では、WISC 検査後の支援方法に対する根拠を詳しく指導していただき、WISC 検査や診断を活用して、その後の支援策を立てることの重要性を改めて認識した。

4 反省と課題

グループ研修では、テーマによっては評価及び検証が難しい場合もあった。また、常に研究的視点を意識して進めることの難しさを感じた。次年度も県の研究方針を踏まえつつ、支部内の児童生徒の健康課題や、会員のニーズに沿った研修を進め、個々の資質向上を図っていきたい。